

第26期年次報告書

平成20年4月1日～平成21年3月31日



株式会社
ASJ アドミラルシステム
〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8 TEL 048-259-5111(代表) FAX 048-259-3700

株式メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 期末配当金受領 3月31日
株主確定日
- 中間配当金受領 9月30日
株主確定日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-7111(通話料無料)
- 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公 告 方 法 公告掲載URL <http://www.asj.ad.jp/>
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

●株式に関する手続き用紙のご請求について

【お知らせ】

株式に関する手続き用紙(届出住所、印鑑、姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479 (三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)
0120-684-479 (三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) } 通話料無料

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

当社ウェブサイトでも詳しい情報をご覧いただけます。

<http://www.asj.ad.jp/>



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より暖かいご支援と格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社第26期年次報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社を中核とするASJグループでは、ホスティングサービス及びEコマース支援サービスを中心としたインターネットサーバサービス事業及びオンラインベースボールゲーム及びインターネット通信販売等のデジタルコンテンツ事業の2事業を展開しております。

当連結会計年度におきましては、インターネットサーバサービス事業においては、高付加価値のサービスを強化した結果、顧客単価が上昇いたしました。また、デジタルコンテンツ事業におきましても、売上が低迷しておりましたインターネット通信販売部門において、業態転換を行った結果、下半期において売上高を大幅に回復するに至りました。

その反面、関連当事者の提携事業における売上高の減少並びに、インターネット通信販売部門の上半期における売上高が低迷した結果、減収に至りました。

しかしながら、第4四半期におきましては、売上高が前年同期を上回る等、次期の事業規模の拡大に向けて準備態勢が整ったものと考えております。

今後の当社グループの方針といたしましては、インターネットサーバサービス事業におきましては、それぞれの顧客に合わせたカスタマーアプリケーションをトータルパッケージで提供することによる顧客単価の上昇と顧客基盤の安定化を図ることによって事業規模の拡大を目指してまいります。また、デジタルコンテンツ事業におきましては、当社グループの強みであるアプリケーション開発技術を活かした新たなサービスの提供を行っていくことで事業規模の拡大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループに対する一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成21年6月



代表取締役会長 兼 社長
丸山 治昭

ASJのサービス

ASJホスティングサービス

<http://www.asj.ne.jp/>



当社の基幹サービスであるASJホスティングサービスは、独自ドメインを用いたウェブサイトやメールを簡単かつ安価で構築したいという顧客のニーズに応える形で提供を開始したサービスであり、中堅・中小企業ならびに個人事業主様を中心に多数の導入実績を誇るサービスとなっております。

ASJホスティングサービスでは、カスタマーサポート体制の充実と多様化した顧客のニーズに応えながら自社内で制作した多種多様なアプリケーションを提供していることを強みとしております。

カスタマーサポートでは、これからホスティングサービスを導入しようとする顧客から既にウェブサイトを構築している顧客まで全ての顧客にご満足頂くよう、ホスティングサービスの老舗として、これまで培われてきた経験を活かし、きめ細やかなサポートを提供しております。

また、多様化している顧客のニーズに応えるため、多種多様なアプリケーションの提供はもとより、カスタマイズにおいても柔軟に対応することにより、顧客のニーズに応えることに注力しております。

ホスティングサービスとは

インターネット上でウェブサイトやメールを運用するために必要となるサーバを貸し出すサービスです。サーバを運用するにはセキュリティ技術とハイスpekクなコンピュータが必要となりますが、ホスティングサービスを活用することによって簡単かつ低コストで高度なセキュリティに守られたウェブサイトやメール運用が可能となります。



多様化した顧客のニーズに応え続けるASJのサービス

独自のノウハウを活用した自社開発

アプリケーション

丁寧かつ柔軟なサポート体制

サポート



多様化した顧客のニーズに応えた、多種多様なサービスを提供することで、顧客の利便性の向上を図る



ASJホスティングサービス
<http://www.asj.ne.jp/>



モバイル対応Eコマース支援サービス ショッパー
<http://www.asj.ne.jp/shopper/>



オンライン予約管理システム eリザーブ
<http://www.asj.ne.jp/ereserve/>



インターネットグループウェア HotBiz
<http://www.hotbiz.ne.jp/>



ASJペイメント決済代行サービス
<http://www.asj.ne.jp/asjpayment/>



アフィリエイトプログラムサービス Leaffi
<http://www.leaffi.jp/>

ASJ グループ会社紹介

株式会社スポーツレイティングス

<http://www.sports-ratings.co.jp/>



株式会社スポーツレイティングスは、同社が独自に開発した評価システムである「BBR(BaseBall-Rating)」を活用したプロ野球予想・チーム育成オンラインゲームである「ドリームベースボール」の提供を中心に事業を展開しております。

「ドリームベースボール」とは、社団法人日本野球機構承認のオンラインゲームとして、平成18年より提供を開始し、11万人を超えるユーザーの皆様にご利用いただいております。

(*)BBR(BaseBall-Rating)・・・当社が独自に開発した、多岐に亘る評価基準によって、選手のその試合における勝利の貢献度及び活躍度を総合的に100点満点評価したものの。



株式会社イー・フュージョン

<http://www.efusion.co.jp/>



株式会社イー・フュージョンは、ウェブコンサルティング及びウェブコンテンツの制作を中心に事業を展開しております。

同社は、ウェブコンテンツの制作を中軸に、マーケットリサーチからコンサルティング、システムの運用保守まで多岐に亘るサービスを提供できることを強みとしており、創業以来、金融機関様・大手企業様を中心に、多数のウェブコンテンツの制作実績を有しております。

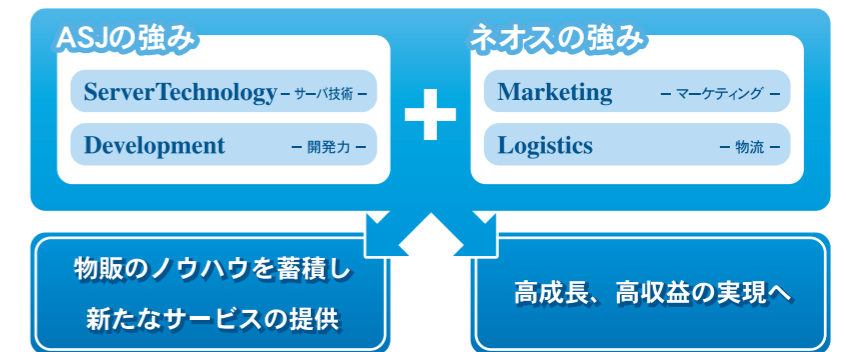


株式会社ネオス

<http://www.neos-net.co.jp/>

株式会社ネオスは、インターネット通信販売を軸に事業を展開しております。

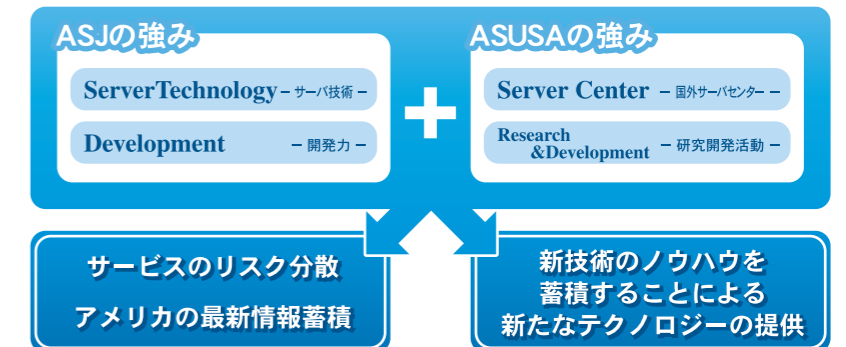
インターネット通信販売におきましては、同社の強みであるマーケティング力で競争力のあるEコマースサイトを構築することで多くの顧客にアクセス頂き、購入して頂いております。また、同社は物流システムを内製化しており、スピーディーな配送と低コストでのロジスティック運営を行っていることから、高い収益率と顧客満足度を誇っております。



ASUSA Corporation Inc.

<http://www.asusa.com/>

ASUSA Corporationは、リスク分散を目的として、一部サービスのサーバ保守・運用を行うとともに、アメリカ国内における最新の技術に関する情報収集及び研究開発活動の拠点となっております。



業績概要

通期業績概況

● インターネットサーバサービス事業

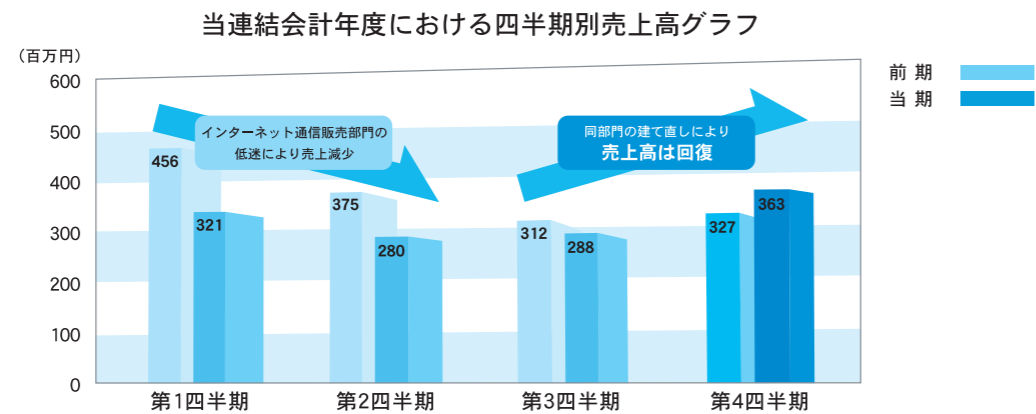
当連結会計年度につきましては、高付加価値サービスを中心としたラインアップの拡充により、インターネットサーバサービス事業における顧客単価は上昇いたしました。また、関連子会社との提携事業における売上高が減少いたしました。

● デジタルコンテンツ事業

デジタルコンテンツ事業のうち主力部門の1つでありますインターネット通信販売部門において、前連結会計年度下半期より売上高が急減しておりましたが、当連結会計年度の上半期において業態転換を行い、取引先及び取引商材を拡大した結果、下半期において売上高は大幅に回復いたしました。

これらの事業活動の結果、当連結会計年度における売上高は1,252百万円となり、営業利益につきましては157百万円、経常利益につきましては160百万円となりました。

また、非上場の投資先1社が自己破産したことにより、特別損失として投資有価証券評価損を20百万円計上した結果、当期純利益は81百万円となりました。



第4四半期においては前年同期を上回る売上高を達成！

次期見通し

ASJグループ次期見通し ～着実な成長モデルの構築へ～

次期見通しにつきましては、当社グループが展開しておりますインターネットサーバサービス事業は、一定の成長基調で推移するものと考えております。また、デジタルコンテンツ事業におきましても、インターネット通信販売部門の売上が拡大基調にあり、次期の業容の拡大に大きく貢献するものと考えております。

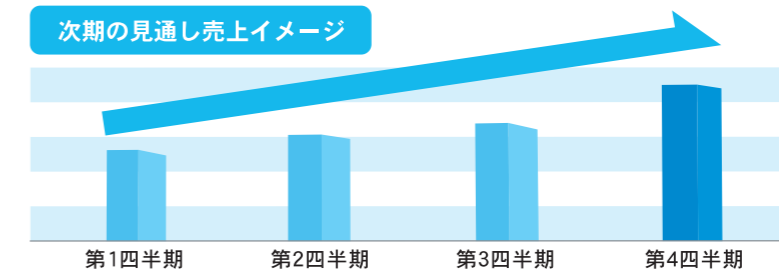
しかしながら、当社グループでは業容の拡大を目的として、社屋を平成21年11月竣工予定で建築を進めており、その移転費用等が発生する見込みとなっております。

以上を踏まえた結果、第2四半期連結業績予想につきましては、売上高650百万円、営業利益50百万円、経常利益50百万円、第2四半期純利益20百万円、通期連結業績予想につきましては、売上高1,350百万円、営業利益110百万円、経常利益110百万円、当期純利益52百万円を予想しております。

※ 本業績予想は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づき作成しております。したがって、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることもご承知おください。

平成22年の連結業績予想 (単位:百万円)

科目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期連結会計期間	650	50	50	20
通期	1,350	110	110	52



顧客単価の向上と新たなサービスの提供で着実な成長モデルの構築を目指す

連結決算

連結決算ハイライト

科目	第22期 平成17年3月期	第23期 平成18年3月期	第24期 平成19年3月期	第25期 平成20年3月期	第26期 平成21年3月期
売上高 (千円)	1,004,906	1,091,691	1,209,961	1,470,330	1,252,947
経常利益 (千円)	245,526	260,635	340,910	228,363	160,654
当期純利益 (千円)	96,681	142,220	209,145	106,740	81,776
純資産額 (千円)	896,714	2,167,949	2,109,331	2,277,630	2,188,214
総資産額 (千円)	1,163,982	2,464,259	2,500,111	3,018,438	2,924,584
1株当たり純資産額 (円)	14,335.96	31,467.91	31,385.60	33,241.41	33,903.21
1株当たり当期純利益 (円)	1,547.87	2,214.74	3,096.80	1,565.07	1,221.88
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	169,683	216,759	299,821	274,189	152,278

(注1) 売上高には、消費税等は含まれておりません。

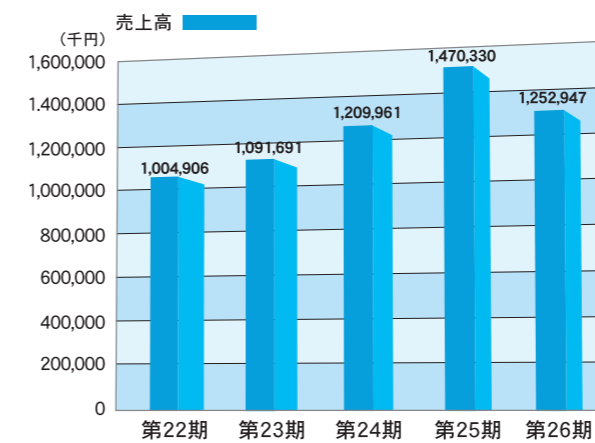
(注2) 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数から期中平均自己株式数を控除した株式数により算出しております。

(注3) 1株当たり純資産額は、期末発行済株式数から期末自己株式数を控除した株式数により算出しております。

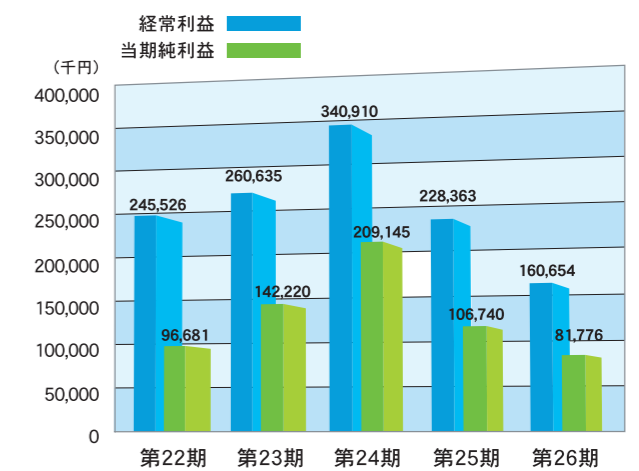
(注4) 第24期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

連結決算グラフ

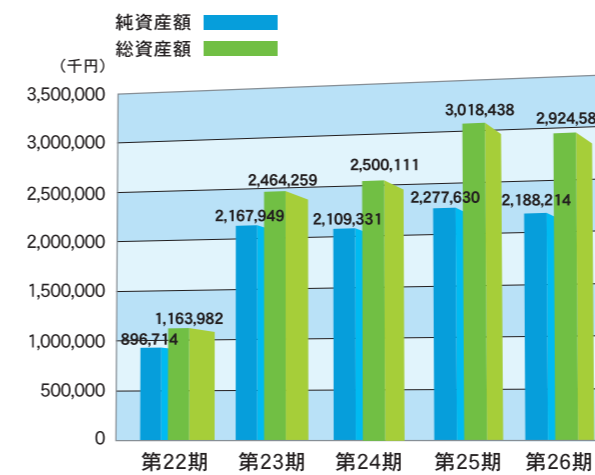
● 売上高



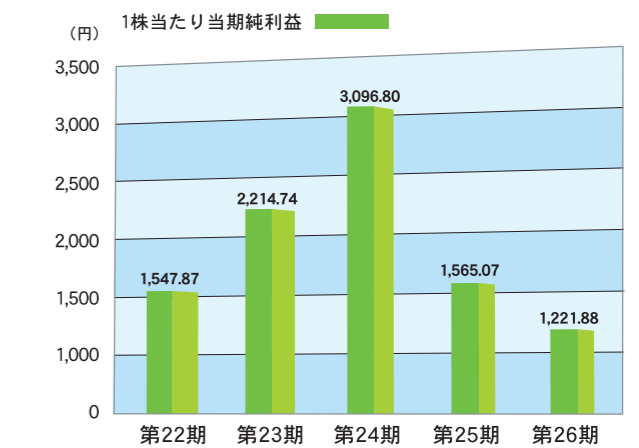
● 経常利益/当期純利益



● 純資産額/総資産額



● 1株当たり当期純利益



連結決算概要

連結貸借対照表

		(単位：千円)			
科目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)	科目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,301,939	1,602,848	流動負債	733,234	737,306
現金及び預金	1,163,312	1,492,119	買掛金	27,745	13,956
売掛金	21,422	17,180	短期借入金	450,000	450,000
たな卸資産	-	7,670	未払法人税等	28,362	48,348
商品及び製品	5,770	-	未払消費税等	7,266	17,806
原材料及び貯蔵品	2,363	-	繰延税金負債	199	-
繰延税金資産	2,519	4,216	前受金	151,635	151,947
その他	106,634	81,760	その他	68,025	55,246
貸倒引当金	△82	△99	固定負債	3134	3,502
固定資産	1,622,644	1,415,590	負ののれん	3,064	3,502
有形固定資産	993,364	770,466	その他	70	-
建物及び構築物	97,908	93,373	負債合計	736,369	740,808
車両運搬具	10,005	5,994			
工具器具備品	18,115	23,565			
土地	646,749	646,749			
建設仮勘定	220,586	784			
無形固定資産	384,110	378,543			
のれん	131,502	128,991			
借地権	88,106	88,106			
ソフトウェア	161,794	158,622			
その他	2,707	2,823			
投資その他の資産	245,169	266,580			
投資有価証券	32,400	52,400			
長期定期預金	200,000	200,000			
その他	13,415	14,941			
貸倒引当金	△646	△760			
資産合計	2,924,584	3,018,438			

連結損益計算書 (要旨)

		(単位：千円)	
科目	当 期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	前 期 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)	
売上高	1,252,947	1,470,330	
売上原価	499,069	503,095	
売上総利益	753,877	967,234	
販売費及び一般管理費	596,647	641,878	
営業利益	157,229	325,356	
営業外収益	12,228	10,369	
営業外費用	8,803	107,363	
経常利益	160,654	228,363	
特別利益	1,821	-	
特別損失	20,884	18,347	
税金等調整前当期純利益	141,591	210,015	
法人税、住民税及び事業税	67,449	105,542	
法人税等の更正、決定等による増付税額又は還付税額	△9,219	-	
法人税等調整額	1,896	905	
少数株主損失	311	3,172	
当期純利益	81,776	106,740	

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

		(単位：千円)	
科目	当 期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	前 期 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	152,278	274,189	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231,853	52,396	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,550	374,809	
現金及び現金同等物に係る換算差額	319	△2,691	
現金及び現金同等物の増減額	△248,806	698,704	
現金及び現金同等物の期首残高	1,412,119	713,415	
現金及び現金同等物の期末残高	1,163,312	1,412,119	

連結株主資本等変動計算書

		(平成20年4月1日～平成21年3月31日) (単位：千円)	
科目	当 期	科目	当 期
株主資本		評価・換算差額等	
資本金		為替換算調整勘定	
前期末残高	919,250	前期末残高	△2,150
当期変動額	-	当期変動額	
当期変動額合計	-	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△320
当期末残高	919,250	当期変動額合計	△320
資本剰余金		当期末残高	△2,470
前期末残高	872,086	評価・換算差額等合計	
当期変動額		前期末残高	△2,150
自己株式の消却	△54	当期変動額	
当期変動額合計	△54	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△320
当期末残高	872,031	当期変動額合計	△320
利益剰余金		当期末残高	△2,470
前期末残高	733,779	少数株主持分	
当期変動額		前期末残高	2,056
剰余金の配当	△41,073	当期変動額	
当期純利益	81,776	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,056
当期変動額合計	40,703	当期変動額合計	△2,056
当期末残高	774,482	当期末残高	-
自己株式		純資産合計	
前期末残高	△247,392	前期末残高	2,277,630
当期変動額		当期変動額	
自己株式の消却	54	剰余金の配当	△41,073
自己株式の取得	△127,741	当期純利益	81,776
当期変動額合計	△127,686	自己株式の取得	△127,741
当期末残高	△375,078	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,376
株主資本合計		当期変動額合計	△89,415
前期末残高	2,277,723	当期末残高	2,188,214
当期変動額			
剰余金の配当	△41,073		
当期純利益	81,776		
自己株式の取得	△127,741		
当期変動額合計	△87,038		
当期末残高	2,190,685		

株式の状況

(平成21年3月31日現在)

会社概要

(平成21年6月20日現在)

利益還元方針について

当社では、株主様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しており、株主資本の充実と長期的な安定収益力の維持に努めていくとともに、継続的に配当を実施していく方針であります。

株式について

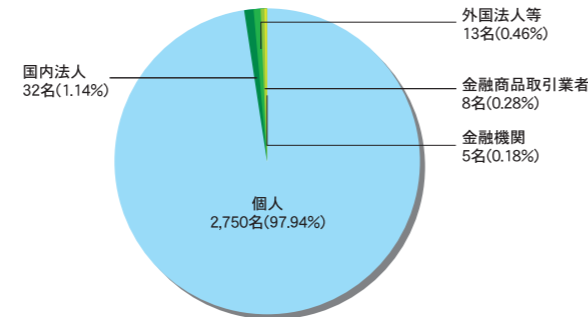
会社が発行する株式の総数	264,000株
発行済株式の総数	72,535株
株主数	2,807名

大株主

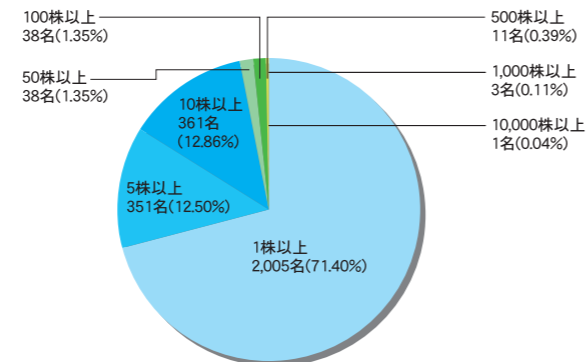
株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
丸山治昭	31,656	49.05
株式会社三井住友銀行	1,363	2.11
株式会社埼玉りそな銀行	1,136	1.76
丸山君子	950	1.47
田村公一	910	1.41
黒岩潤司	873	1.35
堀正明	865	1.34
ASJ従業員持株会	856	1.33
青木邦哲	807	1.25
田代博之	795	1.23

(注)上記の他、自己株式が7,992株あります。

所有者別株主分布状況



所有株数別株主分布状況



会社名	株式会社アドミラルシステム (Admiral Systems Inc.)	
略称	ASJ	
証券コード	2351	
所在地	〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8	
設立	1984年2月15日	
資本金	9億1,925万円	
資格・認定	JPNIC 正会員 JPNIC IPアドレス管理指定事業者 JPRS 正規指定事業者 メルボルンIT (INWW) 戦略パートナー 日本ペリサイン正規代理店	NSIインターナショナル・プレミア・パートナー 一般第2種電気通信事業者 A-08-1621 社団法人 日本テレコムサービス協会会員 財団法人 財務会計基準機構会員
役員	代表取締役会長兼社長 丸山治昭 専務取締役 青木邦哲 専務取締役 沼口芳朗 取締役 星俊秀 取締役 田代博之 取締役 仁井健友	常勤監査役 田村公一 監査役 石井次男 監査役 藤原哲 監査役 安永嵩
主要子会社	ASUSA Corporation 株式会社イー・フュージョン 株式会社スポーツレイティングス 株式会社ネオス	530 Center Street, Suite #390 Salem, Oregon 97301 USA 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-14-18 あいおい損保 渋谷ビル5階 TEL: 03-5766-0521 FAX: 03-5766-0522 〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8 TEL: 048-240-2119 FAX: 048-259-5421 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-13-14 ダイサンコーポ本町1F TEL: 048-227-3700 FAX: 048-227-3701

ASJ ディスクロージャーポリシー

当社は、株主及び投資家の皆様に向けて、適時に正確かつ公平な情報を提供するため、株式会社東京証券取引所の定める開示規則（以下「適時開示規則」）に沿ってディスクロージャーを行っております。また、適時開示規則に該当しない情報についても、特定の株主及び投資家に情報が集中しないように公平な開示を行い、株主及び投資家にとって有用な情報の提供を行うことをディスクロージャーの基本方針としております。但し、当社では競争優位上あるいは守秘義務契約上、特定の情報にお答えできない場合がございますのであらかじめご了承ください。